

北海道天売高校 連絡船

第2号



役員認証式・生徒総会

～よりよい高校へ～

4月26日（水）に役員認証式と第1回生徒総会を行いました。役員認証式では、1年生の三品拓人さんと2年生の宮地司くんがHR委員長に認証されました。学級のリーダーとして、より良いクラス作りのために尽力してくれることと思います。

第1回生徒総会では、昨年度の行事反省や今年度の行事計画について話し合いが行われました。3年生が欠学年という状況の中、2年生がリーダーシップをとって進行する姿は、1年生への良い手本となりました。

少人数のため、生徒会役員とクラス役員は兼任。全校生徒が協力して、他の高校に引けを取らない良い学校づくりをしていきましょう。

認証状を読み上げる校長とHR委員長（奥が三品君、手前が宮地君）



人たちから見ると、天売島＝野鳥の島とか、美しい景観が強調されているHPが多いので、その印象が強いですがそれだけではありません。島の経済活動を支えているのはやはり漁業です。天売の海産物を前面に出した「うに祭り」は観光協会の大きなイベントの一つ。企画・運営に携わる天売支部長の佐賀大一さんを講師としてお願いし、「うに祭り」の概要とこれまでの経緯を詳しく丁寧



佐賀さんの丁寧な解説

にお話ししていただきました。「昔は島の人口も多く、島外からのたくさんの観光客で賑わった「うに祭り」も、近年は観光客も半分ほどに。さらには日帰りの観光客が増えているといった目に見えない変化もある。その要因として、宿泊施設の現減少と老朽化なども挙げられ、課題は多い。活性化の方策を高校生の視点で考えてほしい」というのが今回の主旨でした。



熱心に聞き入る生徒と参加者

佐賀さんの解説のあと、それぞれにたくさんの案を考えました。学校開放やキャンプ場の充実で宿泊所を賄うことや海産物を使ったイベント、



アイデアをひねり出す生徒達

海産物以外のグッズ販売、SNS等の宣伝・広告の効果的な利用など多岐に亘るアイデアが発表されました。

天売高校で唯一、地元出身の三浦さんは「うに祭りの企画をもっと多くして、民宿を良くすることが大事なんだと思った。毎年、うに祭りを見ているけど、お客さんがすごく減ったという感じはしなかった。高校生でなにかできることがあったら手伝いたいと思った」という感



三浦さんの発表のようす



第1回 生徒総会

挙手して発現する菅原さん 真剣な議事進行でした。

天売学「天売の観光」

～うに祭りをもとに～

5月13日（土）に今年最初の天売学が実施されました。地域の特性を生かして天売島の歴史・文化・産業・自然等について学び、主体的に探究し課題解決に取り組もうというものです。4年目になる今年はこれまでの学習をさらに深化させようという目標を掲げ、内容の見直しをして取り組んでいます。

さて、その第一回目のテーマは「天売の観光」。島外の

想を持ったようです。当たり前になっていたことや何気なく関わってきたことも、意識を持って見てみるといろいろなことがわかるものです。世の中の流れもテレビやインターネットで間接的に情報が入ってきて、よくわかっているつもりでも、現実がちがっています。そして、島も時代の流れの影響を大きく受けているのです。

天売学は高校関係者以外の方も参加できる講座を開設しています。道民カレッジにも連携講座として登録されていて、島民でなくとも受講可能です。今回の高校外の参加者は3名でした。興味のある方は是非、いらしてください。前期の開講予定は下記のとおり（後期分は10月発表予定）

問い合わせは天売高校教頭黒田（01648-3-5144）へ。

天売学「天売の歴史」	6月10日 (土)	17:20～18:30
オリジナル塩イソメを作ろう！	6月11日 (日)	13:00～14:00
天売学「天売の自然」	7月1日 (土)	16:30～19:00
オリジナル仕掛けを作ろう！	7月9日 (日)	13:00～14:00

春季避難訓練

～もしもに備えて～

5月10日（水）、春季避難訓練を行いました。春の訓練は火災時の訓練でした。家庭科室での火災を想定し、素早い行動であっさりと避難終了。その後、消防署の太田分遣所長さんから講評をいただき、消防の設備に関する説明をしていただきました。消火栓の場所へ移動し、特別に消防車にも乗せていただいて、分遣所長さんのご厚意のおかげで、生徒たちの防災に対する意識も高まったように感じます。

消防車に乗る生徒



消火活動について話す
太田分遣所長さん

水産実習

「赤ガレイの燻製作り」

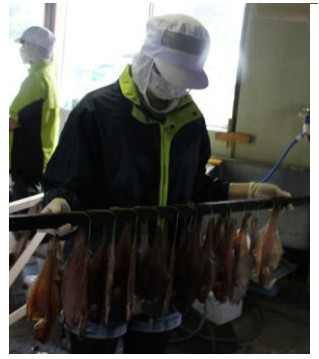
今年度初の水産実習「赤ガレイ燻製」が5月12日、13日に行われました。初日は赤ガレイの下処理で、魚の洗浄、ウロコ取り、内臓の除去などを行った後、調味料で樽漬けを行いました。



カレイの下処理のようす

二日目はテングといわれる棒にカレイをつるし、燻製室に入れる作業です。その後は1～2週間、煙と風を

かけて乾燥させ、最後に焼酎で表面を磨くと完成です。1年生は初めての実習でしたが、熱心にカレイをさばっていました。2年生は慣れた様子で順調に作業を進めていました。みんなで力を合わせて作った赤ガレイの燻製は、9月の天高祭などでお披露目できる予定です。お楽しみに。



テングにかけたカレイ

天売クリーン作戦

～島をきれいに～

4月15日（土）、「天売クリーン作戦」を実施しました。「天売クリーン作戦」とは、これから始まる天売島の本格的な観光シーズンを前に、天売小中学校と本校が合同で、島の幹線道路を清掃する恒例の行事です。自分たちの力で島をきれいにしようと、高校生らしく、小中学生を上手にリードしながら一生懸命に取り組みました。天売小中学校在学時から参加している2年生の三浦玲奈さんは、「タバコの吸い殻が多かったが、少しずつゴミの量は減っている。これからもこの取り組みを継続し、天売島をよりきれいにしたい。」と、感想と今後の抱負を述べました。



たくさん集められたゴミ。頑張りました。

図書館の利用について

～図書係より～

今回紹介するのは「君の名は。 Another Side:Earthbound」(下の写真左側)です。昨年大ヒットした新海誠監督の映画「君の名は。」の世界を掘り下げるサイドストーリー集です。著者が「君の名は。」のシナリオ協力として参加しているため、映画の世界観を壊さずに読むことができます。映画ではあまり触れられなかったシーンが様々な登場人物の目線で語られているため、「君の名は。」が好きな人にとってはぜひ読んでいただきたい一冊です。天売高校には本編の小説(下の写真右側)も置いてあるので、合わせて読んでいただくとより楽しめるのではないのでしょうか。

